



豊富町立豊富小学校

学校便り

R08/ 5/ 7

Vol.01

学校教育目標

- 自 立
- 共 生
- 創 造

令和8年度の豊小のスタートにあたって

豊富町立豊富小学校
校長 後藤 大地

入学式、強い風にも負けずに大きなランドセルを背負って保護者のかたと目をキラキラさせて登校した1年生、その1日前の始業式に、これからの1年間に向かって目を輝かせて登校してきた2～6年生、その子たちの目の輝きを1年間生かし続けていかねばと思ったスタートでした。

学校とはどんな場所でしょうか？ まずは同じ世代の子どもたちが集まる場所ということです。ということは、子どもたちが一緒に集まって学ぶということは意味があるということです。一人だけで学ぶよりも、ほかの子たちの学び方を見て、生かすことができます。当然学力も上がります。また、授業の中で、自分の意見についてのほかの子たちの意見を聞くことができます。そこで話し合うことで自分の意見をもっとより良いものにできるということを学びます。社会で生きるためには欠かすことのできない、人と人との関わりについて力をつけていくことができます。次に、45分のくくりの中で、集中して考えたり、努力したりすることを学ぶ場所ということです。先生方や友達にヒントをもらったりしながら、あきらめずに考え続けることで、学力や自分の力を伸ばすことができます。これらのように、家庭だけでは決してできない、「学び」をする場所が「学校」という場所です。

新型コロナ禍の苦境（早いもので、新型コロナが明けてから4・5年経ちましたね。）を乗り越えて、今、学校の大切さが再認識されています。保護者の方も、ぜひ、毎朝、子どもたちを学校に送り出して、子どもたちの成長に、「学校」というものを積極的に利用していただきたいと考えています。子どもたちにとっては、楽しく行けるとき、眠いとき、悩みがあって行きにくいとき、様々あると思います。でも、よっぽどの無理なとき（その時は休むことも成長に必要な時があります。）は別にして、「行き続けること」が子どもたちの成長には確実につながります。

受け入れる学校の方も、先生方の働き方改革で、日々元気を出しながら子どもたちに元気を与えます。また、工夫した時間の中で子どもたちのことや教え方をみんなで話し合い、学び合いながら、「子どもたちが毎日行きたい」「学びたい」と思える学校づくりに邁進していきます。

子どもたちの成長ために、それを支える大人の成長のために、一緒に学校を通して、学び合い、悩み合っていきましょう！

— 4月転入者の紹介 —

校長 後藤大地（浜頓町立浜頓小学校より）

浜頓小学校から校長採用で着任しました。生まれ故郷の豊かで働けることをうれしく感じています。自分を育ててくれた地域、学校に少しでも恩返しができると思っています。よろしくお願いいたします。

教頭 鹿野智雄（豊浦町立大岸小学校より）

ご縁があり胆振管内豊浦町よりまいりました。元気で明るい豊富小学校の子どもたち一人ひとりを知り、全教職員と共にそれぞれの成長につながる教育活動を進めます。地域・保護者の皆様どうぞよろしくお願いいたします。

教諭 安中詩織（利尻町立杏形小学校より）

子どもたちと共に地域について学ぶことが大好きです！豊小が2校目で至らない点もあると思いますが、子どもたちが自分や仲間、地域のことをもっと好きになれるよう真摯に向き合っていきます。よろしくお願いいたします。

教諭 斎藤鉄也（標茶町立虹別小学校より）

宗谷の地への憧れから、教職30年目の節目に遠く豊富小学校までまいりました。元気な子どもたちとともに、豊かな自然の中で楽しく学びたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

教諭 泉田淳友（稚内市立港小学校より）

毎日、豊小の子どもたちにたくさん元気をもらっています。まだまだ分からないことも多いですが、子どもたちと考え、共につくっていくことを大切にがんばっていこうと思いますので、これからどうぞよろしくお願いいたします。

養護教諭 道下桃乃（新採用）

新採用で着任いたしました。養護教諭の道下桃乃（みちしたももの）と申します。豊小の子どもたちが笑顔で元気いっぱい学校生活を送ることができるように、保健室から心と体の成長を支援していきたいと思っています。

5月



- 1日（金） 振替休業日
- 3日（日） 憲法記念日
- 4日（月） みどりの日
- 5日（火） 子どもの日
- 6日（水） 振替休日
- 7日（木） 全国学力学習状況調査 児童質問紙（6年）
- 8日（金） 個別面談～15日（金）
知能検査（2，4，6年）
- 11日（月） 縦割りの清掃開始 交通安全教室
- 13日（水） スクールカウンセラー来校
- 14日（木） 避難訓練
- 18日（月） 運動会特別練習期間開始
- 21日（木） 歯科検診 PTA役員会
- 26日（火） 運動会係会議①
- 28日（木） 運動会係会議②
- 29日（金） 心電図検診
- 31日（日） 運動会

各種相談窓口 保護者や児童の悩みを広く受け止める相談窓口をご紹介します。新学期を迎え、お子さんが学校や地域でのできごとなど、お子さんとの会話が弾んでいることと思います。お子さんが抱えるストレスや不安などに気づいたり、気になることがあります。お子さんが直接かけることができる窓口もあります。

主な相談窓口（北海道） 小学生・小学部生用②				
名称	所管等	電話番号等	受付	概要
少年サポートセンター「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪・児童虐待等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
こころの電話	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556 (全国共通ナビダイヤル)	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00 (12/29～1/3除く)	様々なこころの悩みを相談できます。
北海道こころの健康SNS相談窓口	北海道保健福祉部	011-864-1294 (直通)	平日9:00～17:00 (12/29～1/3除く)	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター北海道（SACRACH さくらこ）	NPO法人ゆいネット北海道	050-3786-0799 または、全国共通ダイヤル#8891 sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp (メール)	平日10:00～20:00 (土日祝日、12/29～1/3除く)	子どもや大人が性暴力等の被害について相談できます。 LINEでの相談も可 (右の二次元コード)
北海道ヤングケアラー相談サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086 (電話) hokkaido.young.carer2022@gmail.com 080-9612-1247 (ショートメール専用) facebook.com/hokkaido.young.support (Facebook) @youngcarer2022 (X 旧Twitter)	平日、土曜日、祝日 18:00～23:30 日曜日 18:00～翌朝6:00	ヤングケアラーに関する相談ができます。 受付時間 平日 8:45～17:30

学習支援員 白藤洋子（町費職員）

子どもたちと関わる日々を大切にしながら、安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。笑顔あふれる毎日になるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。